

第11章 教育委員会

1. 委員
2. 教育委員会開催状況
3. 学校教育
4. 生涯学習
5. 青少年健全育成
6. 市民文化の振興
7. スポーツ・レクリエーション
8. 文化財

1. 委員

石井 伸一 平成25年 4 月 1 日就任
 須堯 福美 平成28年 1 月19日就任
 佐藤 志津 平成28年 4 月 1 日就任
 川嶋 一永 平成29年 7 月 7 日就任

2. 教育委員会開催状況

令和元年度

会議	開催日	議 案 内 訳 件 数						計
		条例・規則等	予 算	委 嘱	人 事	教育方針等	その他	
第 1 回定例会	H31. 4. 17	14 件	1 件	1 件				16 件
第 2 回定例会	R1. 5. 15	4 件	1 件	1 件		1 件	1 件	8 件
第 3 回定例会	R1. 6. 19	3 件		1 件			1 件	5 件
第 4 回定例会	R1. 7. 17	1 件		1 件	2 件		1 件	5 件
第 1 回臨時会	R1. 8. 7					1 件	1 件	2 件
第 5 回定例会	R1. 8. 19	3 件	1 件			1 件	2 件	7 件
第 6 回定例会	R1. 9. 18	1 件		1 件				2 件
第 7 回定例会	R1. 10. 7			1 件		1 件		2 件
第 8 回定例会	R1. 11. 18	1 件	2 件			1 件	2 件	6 件
第 9 回定例会	R1. 12. 10	1 件	1 件			1 件		3 件
第10回定例会	R2. 1. 15	1 件		1 件			1 件	3 件
第11回定例会	R2. 2. 5	1 件	2 件				1 件	4 件
第 2 回臨時会	R2. 3. 13		1 件		4 件		4 件	9 件
第12回定例会	R2. 3. 25	3 件		1 件	1 件	2 件	3 件	10 件
		33 件	9 件	8 件	7 件	8 件	17 件	82 件

3. 学校教育

グローバル化の進展，絶え間ない技術革新等により，社会構造や雇用環境は大きく，また急速に変化しており，未来の予測が困難な時代となっています。急激な少子高齢化が進む中で成熟社会を迎えた我が国にあっては，一人一人が持続可能な社会の担い手として，新たな価値を生み出していくことが期待されています。

八千代市では，学校教育重点目標を次のように定め，持続可能な社会とその創り手の育成を目指します。

現代社会における様々な問題を，児童生徒一人一人が自らの問題として主体的に取り組むE S D（持続可能な開発のための教育）の推進を通じて，「子どもたちのよさや可能性を引き出し伸ばす教育」，「教育を核とした持続可能な地域社会の構築」を図り，SDG s（持続可能な開発目標）の達成を目指していきます。

具体的には，子どもたちに求められる資質能力を社会と共有し連携する「社会に開かれた教育課程」を重視し，主体的・対話的で深い学びの実現，言語能力の確実な育成，理数教育の充実，伝統や文化に関する教育の充実，外国語教育の充実等を図ります。

また，多様な体験活動や道徳教育・人権教育とともに，生徒指導体制や教育相談体制の充実を図り，いじめの未然防止・早期発見に努めます。国際教育・外国語教育については，外国の生活や文化・言語に関心を持たせるとともに，コミュニケーション能力の育成やグローバル社会に対応できる人材の育成をイメージ学習等を通し推進していきます。体育・健康・食に関する指導については，心身の健康を保持増進し，豊かなスポーツライフを実現するための資質能力や望ましい生活習慣の形成を目指します。安全・防災教育では，自律的に安全な行動ができる態度や生き抜く力を育てていきます。

不登校児童生徒への対応，インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進，よりよい教育環境の整備等も計画的に行っていきます。

（重点目標）

—E S D（持続可能な開発のための教育）の推進—

- ・子どもたちのよさや可能性を引き出し伸ばす教育
- ・教育を核とした持続可能な地域社会の構築

(1) 学校施設の現況

令和元年5月1日現在

区 分	市 立	県 立	私 立	計
幼 稚 園	0	0	13	13
小 学 校	22	0	0	22
中 学 校	11	0	2	13
高 等 学 校	0	3	3	6
特別支援学校	0	1	0	1
大 学	0	0	2	2
計	33	4	20	57

小・中学校

令和2年5月1日現在

学校名	区分	創立年月	学級数		計 学級	児童・生徒数		計 人	教職 員数 人
			普通 学級	特支 学級		男 人	女 人		
小学校			学級	学級	学級	人	人	人	人
1. 大和田		明 6. 4	19	4	23	341	312	653	31.5
2. 睦		6. 5	9	2	11	109	109	218	16.0
3. 阿蘇		6. 3	8	1	9	86	96	182	14.0
4. 村上		6. 9	18	0	18	277	267	544	26.0
5. 八千代台		昭32. 4	15	4	19	237	206	443	29.0
6. 八千代台西		43. 4	12	1	13	199	189	388	20.0
7. 勝田台		43. 4	18	1	19	299	262	561	30.0
8. 勝田台南		45. 4	12	2	14	175	161	336	20.0
9. 米本		45. 9	6	0	6	32	20	52	12.0
10. 米本南		45. 9	6	2	8	51	50	101	14.0
11. 西高津		46. 4	16	1	17	266	250	516	24.0
12. 大和田南		47. 4	26	3	29	424	394	818	38.5
13. 高津		47. 4	18	3	21	309	260	569	30.5
14. 南高津		50. 4	11	0	11	130	132	262	19.5
15. 村上東		51. 4	21	1	22	353	316	669	31.0
16. 大和田西		53. 4	25	2	27	412	409	821	38.5
17. 村上北		53. 4	10	3	13	142	126	268	21.0
18. 新木戸		59. 4	18	2	20	314	307	621	30.5
19. 萱田		平 4. 4	24	3	27	407	343	750	38.5
20. 萱田南		19. 4	14	1	15	191	214	405	22.5
21. みどりが丘		22. 4	22	2	24	360	336	696	31.5
22. 八千代台東		25. 4	19	1	20	344	280	624	30.0
小計			347	39	386	5,458	5,039	10,497	568.5
中学校									
1. 八千代		昭22. 4	10	5	15	183	177	360	28.0
2. 睦		22. 4	5	0	5	63	57	120	15.0
3. 阿蘇		22. 4	6	3	9	72	62	134	20.0
4. 勝田台		43. 4	13	2	15	244	230	474	28.0
5. 大和田		47. 4	25	1	26	433	424	857	47.5
6. 高津		47. 4	24	2	26	438	440	878	48.0
7. 八千代台西		50. 4	12	0	12	205	194	399	25.0
8. 村上東		51. 9	12	2	14	204	201	405	26.5
9. 東高津		60. 4	8	0	8	116	126	242	19.0
10. 村上		60. 4	10	0	10	161	173	334	23.0
11. 萱田		平 3. 4	23	1	24	418	373	791	43.5
小計			148	16	164	2,537	2,457	4,994	323.5
合計			495	55	550	7,995	7,496	15,491	892.0

(2) 令和元年度八千代子どもサミット

① 趣 旨

未来を担う児童・生徒が、地域の問題や将来性等について考え、地域の一員としての自覚と認識を深めるとともに、小・中学校の連携による地域への主体的な参画を目的とする。

② 日 時

第14回八千代子どもサミット
八千代子どもサミット
第8回中学生リーダー研修会

8月5日（月）
12月20日（金）

③ 会 場

第14回八千代子どもサミット
八千代子どもサミット
第8回中学生リーダー研修会

八千代市総合生涯学習プラザ
八千代市教育委員会大会議室

④ 参 加 者

第14回八千代子どもサミット

- ・ 教育長、教育次長、教育委員
- ・ 市内小中学校代表児童生徒（小学校22校、中学校11校）
- ・ 子どもサミット実行委員、学校担当者
- ・ 保護者、各校校長等
- ・ 地域の方

八千代子どもサミット第8回中学生リーダー研修会

- ・ 教育長、教育次長
- ・ 市内中学校代表生徒（中学校11校）
- ・ 子どもサミット実行委員、学校担当者

⑤ 内 容

- グループディスカッション
- 地域ディスカッション
- 全体ディスカッション

(3) 学校給食

昭和29年に阿蘇小学校において完全給食が実施されたのをはじめとして、順次、各小学校で給食が実施されるようになりました。昭和45年9月には八千代市学校給食センターを開設し、小学校5校、中学校4校、計9校に給食が開始されました。平成25年4月から、高津調理場を廃止し、新たに西八千代調理場を開設、村上調理場と村上第2調理場とを一体化し、村上調理場としました。現在は共同調理場2施設と単独調理場4施設で1日あたり最大約17,000食を調理し、小学校22校、中学校11校の完全給食を実施しています。

A. 共同調理場方式

令和2年4月1日現在

調理場 区分	西八千代調理場	村上調理場
給食開始年月	平成25.4	昭和52.4
敷地面積	11,000.27㎡	3,067.81㎡
建物	5,952.20㎡	1,665㎡
給食対象	小学校 11校 中学校 7校	小学校 7校 中学校 4校
運搬車両	10台 (PFI)	3台 (委託)
職員	所長 1名 場長 1名 事務 3名(2) 栄養士 5名(2) 調理員 (PFI) 運転手 (PFI) 機械操作手 (PFI)	場長 1名 事務 2名(1) 栄養士 2名 調理員 (委託) 運転手 (委託) 機械操作手 (委託)

B. 単独調理場方式

令和2年4月1日現在

小学校 区分	大和田	阿蘇	新木戸	萱田
完全給食開始年月	昭和38.2	昭和29.10	昭和59.4	平成4.4
給食室面積	266㎡	68㎡	320㎡	337㎡
職員	栄養士 1名 調理員7名(5)	栄養士 1名 調理員4名(3)	栄養士 1名 調理員7名(5)	栄養士 1名 調理員9名(6)

※ ()数字は再任用職員、臨時職員の内数

(4) 少年自然の家

① 施設の概要

開設年月日	昭和49年8月22日
所在地	保品1060番地の2
構造	鉄筋コンクリート造 地上3階
敷地面積	26,437㎡
延床面積	3,499㎡
1階	事務室・所長室・管理人室・保健室・体育室・食堂・厨房・ホール・浴室
2階	プラネタリウム室・研修室・リーダー室・和室・ギャラリー
3階	宿泊室（10人×20室）・引率者宿泊室（5人×2室）
屋上	天体観測室（150mm天体望遠鏡）
屋外	野鳥観察室・キャンプファイアー場・野外炊事場・運動広場・岩石観察園 流水実験場・植物観察園・屋外トイレ・オリエンテーリングコース

② 利用状況

令和元年度

宿泊利用者	日帰利用者	プラネタリウム利用者	主催事業	合計 (延人数)
6,257人 (親子ふれあい 自然体験教室 68人除く)	1,515人	個人利用 1,214人 利用総数 7,446人	1,897人 (親子ふれあい 自然体験教室 68人含む)	10,806人

(5) 青少年センター

青少年センターは、関係の機関、団体、民間有識者などと連携を図り、青少年の非行防止活動を総合的、計画的に実践するとともに、健全育成を推進するための拠点です。

① 業務内容

1. 街頭補導活動

青少年の事故や非行を未然に防ぐため補導委員、学校警察連絡委員会の協力を得て、不良行為の少年を早期に発見し、注意・助言などの愛のひと声運動を推進します。

補導は次のような形態で行います。

- ・センター補導 センター職員による補導
- ・中央補導 センター職員と補導委員合同の補導
- ・地区補導 各地区ごとの補導委員による補導
- ・その他 広域列車補導、学校職員、警察との合同補導など

2. 青少年相談

青少年相談は、青少年の非行や怠学などの問題で困っている人（保護者など）からの相談に応じ、その解決のために援助をするものです。

相談内容により、必要に応じて児童相談所などの専門機関への連絡や紹介を行います。

3. 広報活動

非行防止や青少年を取り巻く社会環境浄化の啓発及び非行防止のための広報活動を行います。

4. 関係機関との連携

補導委員連絡協議会および学校警察連絡委員会などとの連携を図り、補導パトロールや情報交換を通して、地区の青少年の健全育成や非行防止を図ります。

② 街頭補導などの実施状況

- ・街頭補導実施状況

(平成29年度)

時間帯	回数	補 導 形 態				補 導 少 年 数		
		地 区 補 導	中 央 補 導	セ ン ター 補 導	学 校 そ の 他	男	女	計
午 前	124回	8回	26回	74回	16回	24人	26人	50人
午 後	246回	110回	36回	76回	24回	94人	51人	145人
薄 暮	15回	7回	0回	0回	8回	1人	0人	1人
夜 間	15回	2回	0回	0回	13回	9人	4人	13人
計	400回	127回	62回	150回	61回	128人	81人	209人

(平成30年度)

時間帯	回数	補 導 形 態				補 導 少 年 数		
		地 区 補 導	中 央 補 導	センタ- 補 導	学校 その他	男	女	計
午 前	139回	6回	26回	102回	5回	36人	26人	62人
午 後	236回	105回	33回	82回	16回	56人	30人	86人
薄 暮	11回	5回	0回	0回	6回	0人	0人	0人
夜 間	21回	3回	0回	3回	15回	4人	5人	9人
計	407回	119回	59回	187回	42回	96人	61人	157人

(令和元年度)

時間帯	回数	補 導 形 態				補 導 少 年 数		
		地 区 補 導	中 央 補 導	センタ- 補 導	学校 その他	男	女	計
午 前	105回	7回	26回	63回	9回	4人	2人	6人
午 後	232回	112回	38回	63回	19回	30人	20人	50人
薄 暮	4回	4回	0回	0回	0回	0人	0人	0人
夜 間	20回	5回	0回	2回	13回	0人	0人	0人
計	361回	128回	64回	128回	41回	34人	22人	56人

・補導少年の状況

(平成29年度)

単位：人

学 職 行 為	学 生								有 職		無 職		小 計		合 計
	小学生		中学生		高校生		その他		少 年		少 年		小 計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
喫 煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
怠 学	2	1	4	6	13	8	0	0	0	0	0	0	19	15	34
自転車の二人乗り	2	0	5	1	7	34	0	0	0	0	3	0	17	35	52
た む ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	55	15	21	8	14	8	0	0	1	0	1	0	92	31	123
計	59	16	30	15	34	50	0	0	1	0	4	0	128	81	209

(平成30年度)

単位：人

学 職 行 為	学 生								有 職		無 職		小 計		合 計
	小学生		中学生		高校生		その他		少 年		少 年		小 計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
喫 煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
怠 学	1	0	3	0	28	26	0	0	0	0	0	0	32	26	58
自転車の二人乗り	0	0	0	6	4	14	0	0	0	0	0	0	4	20	24
た む ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	39	6	20	8	1	1	0	0	0	0	0	0	60	15	75
計	40	6	23	14	33	41	0	0	0	0	0	0	96	61	157

(令和元年度)

単位：人

学 職 行 為	学 生								有 職		無 職		小 計		合 計
	小学生		中学生		高校生		その他		少 年		少 年		小 計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
喫 煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
怠 学	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
自転車の二人乗り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
た む ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	28	20	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	31	22	53
計	28	20	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	34	22	56

・青少年相談

(平成29年度)

単位：人

学 職 行 為	学 生								有 職 少 年		無 職 少 年		小 計		合 計
	小学生		中学生		高校生		その他		男	女	男	女	男	女	
	男	女	男	女	男	女	男	女							
生活の乱れ	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
シナ-薬物など	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
家庭内暴力	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
家出・無断外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
い じ め	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
不 登 校	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
そ の 他	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	3	0	3
計	0	0	2	3	4	0	0	0	0	0	1	0	7	3	10

(平成30年度)

単位：人

学 職 行 為	学 生								有 職 少 年		無 職 少 年		小 計		合 計
	小学生		中学生		高校生		その他		男	女	男	女	男	女	
	男	女	男	女	男	女	男	女							
生活の乱れ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
シナ-薬物など	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家庭内暴力	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
家出・無断外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
い じ め	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
不 登 校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計	1	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2	3	5

(令和元年度)

単位：人

学 職 行 為	学 生								有 職 少 年		無 職 少 年		小 計		合 計
	小学生		中学生		高校生		その他		男	女	男	女	男	女	
	男	女	男	女	男	女	男	女							
生活の乱れ	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
シナ-薬物など	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家庭内暴力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家出・無断外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いじめ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不登校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3

・青少年健全育成通報運動

単位：件

年 度	青少年センターへの通報					直接警察へ通報 (110番含む)	消防署への通報	合 計
	小学校	中学校	高校	その他	小計			
29	62	60	3	47	172	280	0	452
30	85	44	10	31	170	369	0	539
元	66	47	6	12	131	396	0	527

・主な通報の内容

単位：件

年 度	痴漢・不純異性交遊	飲 酒	喫 煙	窃 盗 行 為	た め り	つ け 火 ・ 火 遊 び	暴 行 ・ 傷 害	暴 走 行 為	怠 学 ・ 怠 業	空 家 等 へ の 無 断 侵 入	そ の 他	計
29	26	6	38	12	139	24	7	31	10	4	155	375
30	28	6	26	30	172	8	13	1	11	0	244	539
元	45	1	21	33	153	11	20	2	2	1	262	551

(6) 教育センター

教育センターでは、幼児、小・中・高校生及びその保護者等を対象として、家庭及び学校における適応上の諸問題について相談を受けています。

教育センターにおける教育相談受理状況（令和2年3月31日現在）

①相談の件数

	対象者（人）						依頼者（人）						件数（件）			
	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生他	小計	父	母	本人	家族他	教員	小計	電話	面接	メール	小計
知能・学業	-	3	8	-	-	11	-	10	-	-	-	10	10	-	-	10
性格・行動	-	5	5	-	-	10	-	6	-	1	-	7	7	-	-	7
進路・適性	-	-	-	2	-	2	1	1	-	1	-	3	3	-	-	3
情緒	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	1
不登校	1	7	10	6	-	24	3	19	1	5	-	28	20	4	-	24
非行	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	1
友人関係	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
部活動	-	-	9	-	-	9	-	9	-	-	-	9	9	-	-	9
学校不信	-	4	21	1	-	26	1	25	-	-	-	26	26	-	-	26
いじめ	-	1	2	-	-	3	-	3	-	-	-	3	1	2	-	3
その他	-	45	49	-	10	104	-	71	-	1	-	72	72	-	-	72
合計	1	66	105	9	10	191	5	146	1	8	0	160	150	6	0	156

②相談の種類

	相談方法（件）			相談者（人）		
	電話	面接	メール	親	当事者	その他
教育相談	71	4	-	71	1	6
一般相談	65	-	-	65	-	1
その他	-	-	-	-	-	-
合計	136	4	0	136	1	7

(7) 適応支援センター

適応支援センターは、不登校児童生徒の学校復帰を支援すること、将来的に自立する力を身につけさせることを目的としています。

業務内容

1. 保護者・児童生徒・教職員の相談による支援

不登校の悩みを持つ保護者・児童生徒・教職員からの相談を受けています。

○相談件数

相談者	児童・生徒	教職員	関係機関	保護者	合計
来所	56	61	14	120	251
電話	9	250	79	171	509
合計	65	311	93	291	760

2. 通所による支援

不登校の悩みを抱えた小学生・中学生を対象に、通所による支援を行います。

○通所状況

	中学校	小学校	合計
男	10	2	12
女	17	3	20
合計	27	5	32

3. 訪問相談による支援

不登校児童・生徒のうち、引きこもりの傾向があり、相談機関等へ出向くことができない者を対象に、訪問相談を行っています。

○訪問相談状況

	中学校	小学校	合計
男	0	0	0
女	0	1	1
合計	0	1	1

4. カウンセリングによる支援

カウンセラーによる相談活動・カウンセリングを年間通して行っています。

○カウンセリング実施状況

	中学校	小学校	合計
保護者	2	1	3
本人	1	0	1
合計	3	1	4

4. 生涯学習

本市における生涯学習に関する施策を総合的に推進するための指針として策定した「第2次八千代市生涯学習基本構想」（対象期間：平成23年度～令和2年度）に基づき、生涯学習に関する各種施策を推進しました。

(1) 子ども読書活動推進事業

子どもの読書活動の推進を目的とした「第2次八千代市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもたちに様々な読書の機会を提供し、読書活動を支えるための環境整備に取り組んでいます。

令和元年度の「ブックスタート事業」においては、関係各課連携のもと、4か月児赤ちゃん広場などで、1,451組の親子にブックスタートパックを手渡しました。

(2) 家庭教育推進事業

家庭教育力の向上を目的とし、子どもの発達段階に応じた保護者向けの家庭教育講演会や、家庭教育講座を実施しています。また、ホームページ「家庭教育のページ」を使い家庭教育に関する情報の発信に努め、さらに、各公民館で実施している家庭教育学級に家庭教育指導員を派遣するなど、公民館との連携を密にし、質の向上を図りました。

・令和元年度

- | | |
|-----------|------------|
| ① 講演会数：2回 | 延参加者数：149名 |
| ② 講座数：1回 | 参加者数：18名 |

(3) まちづくりふれあい講座

市民の市政に関する理解の促進及び生涯学習の機会の拡大に資することを目的に、出前講座として市職員が講師として出向き、市政の説明や専門知識を生かした実習等を行いました。

・令和元年度

- | | | |
|------------|-------------|-----------------|
| ① 講座数：65講座 | ② 開催回数：355回 | ③ 延参加者数：10,123人 |
|------------|-------------|-----------------|

(4) 大学公開講座の支援

大学の持つ高度な教育機能を地域に開放し、市民の生涯学習活動を推進するため、市内の私立大学が開催する公開講座に対し、広報等の支援を行いました。

・令和元年度 秀明大学 6講座 3講演会 延出席者数：265人

(5) ふれあい教室

市民ボランティアがこれまでの人生で得た知識や技能を広く若い世代に伝え、学びを通じた交流の場での、心のふれあいを図りました。

・令和元年度

① 登録種目：7種目(わら工芸、紙工芸、菊づくり、長寿会交流(昔の遊び)、折り紙、
囲碁、日本の伝統文化と江戸しぐさ)

② 指導回数：117回

③ 延参加者数：6,237人

(6) 高齢者学習グループ支援育成事業

ふれあい大学卒業生等を、高齢者学習グループとして市に登録し、施設使用料の減免や学習情報紹介等の支援を行いました。

・令和元年度 ① 団体数：11グループ ② 会員数：510人

(7) 生涯学習ボランティアバンク制度

各分野において知識、技能及び技術を有する人材を登録し、その知識等を学びたい者に紹介することによって、市民相互の生涯学習活動を支援し、学びを通じた地域のつながりの再生を図りました。

・令和元年度

① 登録者数：39人

② 利用件数：5件

③ 実施回数：17回

④ 延利用者数：220人

(8) コミュニティスクール

余裕教室を地域に開放し、市民相互の交流の場、社会教育を推進するコミュニティ施設として活用を図りました。

勝田台南小学校コミュニティスクール(2教室)

・令和元年度

① 利用件数：191件

② 延利用者数：1,864人

(9) 視聴覚教材センター

常時貸し出している機材・教材と貸し出し回数

(令和元年度)

機 材 ・ 教 材	保 有 数	回 数
16ミリ映写機（注1）	2	0
マルチプロジェクター	1	28
マイク・アンプセット	2	27
スライド映写機	1	0
OHP	1	0
三脚式スクリーン	2	19
暗幕	26	7
ビデオデッキ	1	1
卓上マイクスタンド	1	0
延長コード	2	18
テレビモニター	1	0
CDラジカセ	1	2
DVDプレイヤー	1	3
16ミリフィルム（注1）	278	0
ビデオテープ	341	0

注1. 有資格者が扱う場合に貸し出し

(10) 公民館

① 開館日等

- ・ 開館時間 午前9時～午後5時（大和田・阿蘇・高津・勝田台・村上・睦公民館）
午前9時～午後9時（八千代台・八千代台東南・緑が丘公民館）
- ・ 休館日 毎月第3日曜日、12月27日～1月4日、祝日
（大和田・阿蘇・高津・勝田台・村上・睦公民館）
八千代台・八千代台東南・緑が丘公民館は、祝日も開館

② 施設の利用

学習活動を目的とした団体・サークルに施設の貸し出しを行っています。

予約申し込みは、パソコン、携帯電話などから行えます。なお、申し込みをするためには、事前に各公民館窓口で利用者登録が必要となります。

利用状況

(令和元年度)

公民館名	大和田	阿蘇	高津	勝田台	八千代台	村上	睦	八千代台東南	緑が丘	合計
利用者数	10,280	7,545 (1,262)	9,530	14,673	23,831	17,587	8,374 (1,201)	19,654	45,662	157,136 (2,463)

※（ ）は図書室利用者。

③ 主催事業

親子、青少年、高齢者など幅広い世代を対象とした各種講座・学級及び公民館まつり等を実施しています。

講座・学級等

(令和元年度)

公民館名	大和田	阿蘇	高津	勝田台	八千代台	村上	睦	八千代台東南	緑が丘	合計
事業数	17	18	27	24	25	22	24	20	23	200
回数	38	57	55	56	53	57	69	54	48	487
参加延べ人数	591	718	927	842	1,007	805	1,070	1,115	1,052	8,127

公民館まつり

館ごと来館者数

(令和元年度)

公民館名	大和田	阿蘇	高津	勝田台	八千代台	村上	睦	八千代台東南	緑が丘	合計
来館者数	0	223	698	331	206	432	176	789	2,007	4,862

※大和田公民館は、仮設施設への移転のため未実施

※10月12日（土）、13日（日）は、台風19号のため中止

④ 学習に関する支援、相談、情報提供等

各公民館に登録しているサークルへの支援や、サークル・指導者情報に関する相談、情報提供を行っています。

公民館登録サークル

(令和2年4月1日現在)

公民館名	大和田	阿蘇	高津	勝田台	八千代台	村上	睦	八千代台東南	緑が丘	合計
団体数	24	17	26	39	51	39	13	40	74	323
会員数	303	197	283	544	713	525	143	702	1,374	4,748

公民館ボランティア講師 (令和2年4月1日現在)

・登録者数 48人

⑤ 施設の概要

(令和2年4月1日現在)

区 分 名 称	開館 年月	職員 数	延べ面積	主 な 部 屋
大和田公民館・ 大和田図書館仮施設	令和 元.10	1人	356.17 m ²	講習室、会議室、和室、調理講習室
阿 蘇 公 民 館	53.6	1	363	図書室、講習室、和室、調理室
高 津 公 民 館	54.6	1	510	調理室、視聴覚室、講習室、和室、工作室
勝 田 台 公 民 館	55.6	1	532	調理室、和室、講習室、会議室、体育室
八 千 代 台 公 民 館	56.6	2	559	調理室、和室、研修室、工作室、会議室
村 上 公 民 館	57.6	1	560	調理室、和室、工作室、講習室、会議室
睦 公 民 館	58.6	1	580	講習室、会議室、和室、視聴覚室、 *図書室、*調理室、*音楽室 〔*印は睦中学校と共有〕
八 千 代 台 東 南 公 民 館	平成 元.6	5	606	会議室、工作室、和室
緑 が 丘 公 民 館	16.4	2	1,224	集会ホール、会議室兼音楽室、講習室、調理室、和室、学習室兼工作室、保育室

※ 延べ面積は、八千代市公共施設白書による。

※ 大和田公民館においては、令和元年10月より、公民館と図書館を複合化した仮施設へ移転。面積については、共有部分を含む。(公民館234.04m², 共有部分122.13m²)

(11) 八千代台東南公共センターホール

① 利用状況（令和元年度）

・利用者数 10,960人

② 主催事業

・未実施（新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響による）

(12) 図書館

① 開館日等

ア. 開館時間

中央図書館	火曜日～金曜日 土・日・祝休日	午前10時～午後7時 午前9時～午後6時
大和田図書館	火曜日～日曜日・祝休日	午前9時～午後5時
八千代台図書館	木・金曜日 火・水・土・日曜日・祝休日	午前9時～午後7時 午前9時～午後5時
勝田台図書館	火曜日～金曜日 土・日・祝休日	午前9時～午後7時 午前9時～午後5時
緑が丘図書館	火曜日～金曜日 土・日・祝休日	午前9時～午後7時 午前9時～午後5時

イ. 休館日

- ・月曜日(祝休日の場合は、その日以降で最も近い平日)
- ・年末年始(12月29日～1月4日)
- ・特別整理期間
- ・館内整理日(月末日 ただし、土・日・月にあたる場合はその前の平日)

② 利用状況

(令和元年度)

図書館名	貸出冊数	蔵書数	登録者数
中央図書館	446,906 冊	189,003 冊	21,630 人
大和田図書館	83,981	93,085	9,995
八千代台図書館	109,712	65,937	9,649
勝田台図書館	121,472	94,494	16,492
緑が丘図書館	308,888	120,943	29,898
合計	1,070,959	563,462	87,664

③ 施設の概要

(令和2年4月1日現在)

名称	区分	開館年月	職員数	建物延床面積	構造
中央図書館※1		平成 27.7	3人	4,860 m ²	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建
大和田図書館※2		昭和 44.7	3	244	軽量鉄骨造平屋建
大和田図書館(児童館)		59.5	—	258	鉄筋コンクリート造2階建
八千代台図書館		50.5	3	435	鉄筋コンクリート造3階建
勝田台図書館※1		62.6	0	935	鉄筋コンクリート造4階建 のうち1階・2階
緑が丘図書館※1		平成 16.4	0	2,156	鉄筋コンクリート造5階建 のうち1階～3階

※1 中央・勝田台・緑が丘図書館は指定管理者による管理運営。

※2 大和田図書館においては、令和元年10月より、図書館と公民館を複合化した仮施設へ移転。共有部分の面積は大和田公民館に含む。

④ ネーミングライツ

歳入確保の取組として中央図書館におけるネーミングライツパートナーとの協定に基づき、愛称「TRC八千代中央図書館」を使用しています。

(13) 総合生涯学習プラザ

総合生涯学習プラザは、市民の学習ニーズの多様化・高度化に対応しており、いつでもだれでも気軽に利用いただけます。また、プールやスタジオ・トレーニング室も備えており、スポーツやレクリエーション活動を通じて、余暇を健康的に過ごすことができる施設です。

① 施設の概要

区 分	内 容
開 設 年 月 日	平成19年4月1日
所 在 地	ゆりのき台3丁目7番地3
構 造	鉄筋コンクリート造4階建
延 べ 面 積 (学校部分を含む)	12,257㎡(プラザ部分相当分 5,621㎡)
1 階	学習相談・情報提供コーナー、活動支援室、更衣室(シャワー室・ロッカー男女各150名分) 温水プール(メインプール・幼児用プール・マッサージプール・採暖室)
2 階	多目的ホール(定員200名) アリーナ(専用更衣室・シャワー室・ロッカー男女各30名分)
3 階	第1・2研修室(定員各50名) クラブハウス(小会議室・小研修室・体力測定室・健康体力相談室)
4 階	スタジオ トレーニング室

※延べ面積は、八千代市公共施設白書による。

② 開館日等

- ・ 開 館 時 間 午前9時から午後9時まで
- ・ 休 館 日 火曜日(休日のときは翌日以後の最初の休日でない日)
12月29日から翌年の1月3日まで
- ・ 受 付 時 間 休館日を除く、午前9時から午後8時30分まで
- ・ 駐 車 場 95台(身体障害者用4台の無料分を含む)
(2時間まで無料、以後30分ごと100円)
- ・ 駐 輪 場 69台(無料)

③ 利用状況

開館日数 282日

区 分	情報提供 コーナー	プール・ジム	多目的ホール	アリーナ	研修室	クラブハウス	合 計
利用者数	6,658人	151,668人	10,803人	29,299人	9,514人	2,010人	209,952人

5. 青少年健全育成

八千代市の次代を担う青少年が、国際的視野と豊かな情操を培い、自主性と社会性を備え、心身ともに健やかにたくましく成長することができるよう、計画的、総合的な施策の推進を図っています。

(1) 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、昭和38年10月に市の附属機関として設置され、関係行政機関の職員及び学識経験者によって組織されており、市の青少年対策について協議するとともに、青少年関係機関、団体相互の連絡、意見具申などを行います。

(2) 青少年対策諸事業

① ブロンズ像友好鉤路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会

村上橋にブロンズ像を設置した縁で、昭和57年より鉤路市とのスポーツ交流を実施しています。隔年実施のため令和元年度は休止の年でしたが、今回は鉤路市を会場に実施する予定です。

② 「ガキ大将の森」キャンプ場

「ガキ大将の森」キャンプ場は、自然の山林をそのまま生かしたキャンプ場で、子どもたちが野外での共同生活を通し友情のきずなを深めたり、少年リーダーとしての指導力を身につけるための施設として、昭和61年7月24日開設しました。

1. 施設の概要

所在地	八千代市村上333番地
施設	管理棟1(48㎡)、宿泊棟15(13.5㎡)、便所2、炊事場1、まき置き場1、駐車場、キャンプファイヤー場
敷地面積	14,803㎡

2. 利用方法

ア. 利用期間	7月1日から10月31日まで(特別な事情があると認められる場合は、それ以外の機関でも使用することができる。)
イ. 利用時間	・ 宿泊の場合(原則として1泊まで) 午後2時から翌日午後1時まで ・ 一時利用の場合 午前9時から午後4時まで
ウ. 使用料	宿泊は無料(薪代のみ実費)
エ. 申込先	生涯学習振興課

3. 利用状況

年 度	少年団体・グループ	家 族	計
29	1,799人	124人	1,923人
30	1,623人	123人	1,746人
元	1,645人	98人	1,743人

(3) 青少年学校外活動支援事業

「完全学校週5日制」が実施されたことを受けて、地域の特色を生かした青少年の学校外活動の実施を市内10地区の青少年健全育成連絡協議会に呼びかけたところ、各地区で12の実行委員会が立ち上がり、令和元年度は9の実行委員会において、地域の方々の手による青少年の体験活動や異年齢交流活動が展開され、これらの活動への支援を行いました。

令和2年度も充実した活動が引き続き行われるよう支援を行います。

令和元年度の活動参加人数・・・幼児～中学生／約1,707人
高校生～　／約1,250人

(4) 「八千代市子ども憲章」の推進事業

平成13年1月1日に子どもたちの手により制定された「八千代市こども憲章」の理念が子どもや大人に継承され、子どもたちは日常の生活の中で6項目[自然・夢・命・思いやり・礼儀・文化]を努力目標とし、大人は健全育成を行う指針として活用してもらえるようアピールしました。令和元年度においては、市立小学校新入学児童と小学4年生に憲章カードを配布、また目的をもった行事などに参加した児童や、継続的に挨拶を地域内で行うなどの個人での実践に対して、6つに色分けされた「子ども憲章バッジ」を配布するなど、意識付けを図りました。

また、平成23年度に発刊した作文集「八千代市子ども憲章制定10周年記念作文集　こんなことがんばっているよ」は、子どもたちが憲章で定めた目標の実践をまとめており、図書館・公民館等で縦覧、図書館・生涯学習振興課で貸し出しを行っています。

6. 市民文化の振興

市民と行政との協働により「心豊かな人間性を育み、暮らしやすいまち八千代 文化の香り高い、調和のとれたまち八千代」を創り上げることを文化芸術振興の基本理念とし、市民が文化芸術を身近に感じ、生活をより有意義にするとともに、多様な価値観と出会い、文化芸術を通して自分たちの住むまちに誇りと愛着をもつようになることを目指します。

(1) 文化施設一覧

① 市民会館

開設年月日	昭和48年9月1日(平成25年4月6日リニューアル)
所在地	萱田町728番地
構造	鉄筋コンクリート造 地上3階地下1階
延面積	6,700㎡
主要室規模	大ホール1,260席+車椅子5席 小ホール437席+車椅子2席 会議室7室 多目的室1室 リハーサル室1室 音楽練習室2室

利用状況

年度	区分	大ホール (ホワイエ含む)	小ホール (ロビー含む)	会議室等	合計
	平成29	件数	212件	215件	4,243件
人数		88,702人	35,181人	75,254人	199,137人
30	件数	221件	228件	4,555件	5,004件
	人数	98,804人	39,153人	76,148人	214,105人
令和元	件数	196件	209件	4,290件	4,695件
	人数	75,028人	33,720人	70,804人	179,552人

② 八千代台文化センター

開設年月日	昭和56年6月
所在地	八千代台西1丁目8番地
構造	鉄筋コンクリート造 地上3階建
延面積	576㎡
主要室規模	ホール 200人程度

利用状況

年度	区分	ホール
	平成29	件数
人数		24,796人
30	件数	558件
	人数	22,552人
令和元	件数	447件
	人数	20,031人

③ 勝田台文化センター

開設年月日 昭和62年6月
 所在地 勝田台2丁目5番地1
 構造 鉄筋コンクリート造 地下1階地上4階
 延面積 3,945.27㎡（うち勝田台文化センター1,502.24㎡）
 主要室規模 ホール 326席
 展示室
 音楽室
 スタジオ
 勝田台ステーションギャラリー(勝田台1丁目8番地1) 28㎡

利用状況

年度		区分	ホール (326席) 395.327㎡	展示室 154.170㎡	音楽室 103.032㎡	スタジオ 37.292㎡	ステーション ギャラリー 28.00㎡	合計
平成29	件数		239件	204件	293件	531件	53件	1,320件
	人数		27,741人	9,423人	9,105人	1,603人	31,471人	79,343人
30	件数		234件	211件	317件	663件	50件	1,475件
	人数		27,603人	9,765人	8,756人	1,941人	29,152人	77,217人
令和元	件数		200件	199件	323件	606件	49件	1,377件
	人数		25,328人	9,485人	8,171人	1,417人	27,696人	72,097人

④ 市民ギャラリー

開設年月日 平成27年7月
 所在地 村上2510番地
 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
 延面積 6,268.77㎡（うち市民ギャラリー1,409㎡）
 主要室規模 展示室 4室
 常設展示室 1室
 展示室ホール

利用状況

年度		区分	常設展示室	第1, 2, 3, 4展示室	合計
平成29	人数		31,152人	68,927人	100,079人
30	人数		25,888人	51,162人	77,050人
令和元	人数		27,863人	61,103人	88,966人

(2) 市民文化祭の開催

市民が優れた芸術文化を学び鑑賞する機会と発表する機会の充実を図るため、実施しています。

- ① 開催期間 …… 9月～12月
- ② 場 所 …… 市民会館、文化センター、公民館、市内高等学校・
専門学校・大学等
- ③ 参加団体 …… 33団体(令和元年度)
- ④ 参加者数 …… 8,938人
- ⑤ 参観者数 …… 34,899人

(3) 芸術文化の振興

市内の文化芸術団体の育成と、活動の支援を行うとともに、市民が優れた文化芸術を学び、鑑賞する機会の提供及び創作、発表する機会の充実を図ることを目的とし、文化芸術団体と共催し、市民文化振興事業を開催した。

- ① 県民の日記念行事・人形劇まつり
 - ・開催日 6月23日
 - ・会 場 八千代台文化センター
 - ・入場者 258人
- ② 手工芸展
 - ・開催日 11月1日から3日
 - ・会 場 勝田台文化センター
 - ・入場者 638人
- ③ 八千代市書道会展
 - ・開催日 1月18日から20日まで
 - ・会 場 勝田台文化センター
 - ・入場者 586人

(4) 公益財団法人八千代市文化・スポーツ振興財団補助金

文化芸術及びスポーツの振興並びに地域の活性化に資する団体を支援し、市民の文化活動及び生涯スポーツ活動の推進を図るため、財団が運営するに当たって要する費用に対し補助金を交付しました。

(5) ネーミングライツ

歳入確保の取組として市民ギャラリーにおけるネーミングライツパートナーとの協定に基づき、愛称「オーエンス八千代市民ギャラリー」を使用しています。

7. スポーツ・レクリエーション

市民が、生涯にわたってスポーツに親しむため、自らが体を動かして楽しむ「するスポーツ」、スポーツを観戦して見て楽しむ「みるスポーツ」、スポーツ大会等にボランティアとして参加して楽しむ「ささえるスポーツ」を促進しています。

また、スポーツ施設の整備や有効活用を進めると共に、スポーツ指導者、スポーツ関係団体、総合型地域スポーツクラブなどの育成をはじめ、ライフスタイルに応じたスポーツの普及など、スポーツ活動の場と機会の充実を推進します。

(1) 体育施設一覧

No.	施設名		所在地	完成年度	面積 ㎡	面数	
1	総合運動公園	市民体育館	主 体 育 室	八千代市萱田1,220	昭55	1,712	—
			ト レ ー ニ ン グ ル ー ム	〃	〃	319	—
			小 体 育 室	〃	〃	356	—
			第 1 武 道 室 (柔 道 等)	〃	〃	358	—
			第 2 武 道 室 (剣 道 等)	〃	〃	302	—
			第 3 武 道 室 (弓 道 等)	〃	〃	50	—
			2 階 ラ ン ニ ン グ コ ー ス	〃	〃	190m	—
		(※延床面積 7,497㎡ 観客席 1,480席)					
	庭 球 場	〃 萱田1,262 〃 萱田1,224	50 57	1,160 5,864	2 8		
野 球 場	八千代市萱田1,262	49	12,240	1			
2	八千代市八千代台東3丁目先 (千葉市花見川区柏井4-3-1)	ア リ ナ	八千代市八千代台東3丁目先 (千葉市花見川区柏井4-3-1)	平元	268	—	
		ト レ ー ニ ン グ 室		〃	67	—	
		柔 道 場		〃	83	—	
3	勝田中央体育館	主 体 育 室	八千代市勝田台3-31-3	平25	172	—	
		第 1 小 体 育 室		〃	73	—	
		第 2 小 体 育 室		〃	74	—	
4	萱田地区公園	庭 球 場	八千代市ゆりのき台3-8-1	昭61	1,300	2	
		野 球 場	〃	〃	8,150	1	
5	村上第1公園	庭 球 場	八千代市村上 1,055-5	53	2,414	3	
6	睦スポーツ広場		〃 島田台775-1	61	13,000	1	
7	上高野多目的グラウンド		〃 上高野966	平24	7,560	1	
8	総合グラウンド		〃 村上 2,413	平26	25,419	—	

(2) 体育施設利用状況（令和元年度）

①市民体育館

区 分		主体育室	トレーニング ルーム	小体育室	第1武道室	第2武道室	第3武道室	合 計
団体	件数	1,489	24	39	685	722	354	3,313件
	利用者数	67,459	100	1,780	19,847	12,612	3,375	105,173人
個人利用者数		8,107	16,368	10,330	170	744	480	36,199人
利用者総数		75,566	16,468	12,110	20,017	13,356	3,855	141,372人

②八千代台近隣公園小体育館

区 分		アリーナ室	柔道室	トレーニング室	合 計
団体	件数	409	450	153	1,012件
	利用者数	3,745	4,475	743	8,963人
個人利用者数		921	207	266	1,394人
利用者総数		4,666	4,682	1,009	10,357人

③勝田台近隣公園小体育館

区 分		主体育室	第1体育室	第2体育室	合 計
団体	件数	874	642	836	2,352件
	利用者数	13,204	7,153	7,212	27,569人
個人利用者数		601	457	1,034	2,092人
利用者総数		13,805	7,610	8,246	29,661人

④庭球場

区 分		総合運動公園	萱田近隣公園	村上第1公園	合 計
団体	件数	65	—	26	91件
	利用者数	4,132	—	2,090	6,222人
個人利用者数		43,708	8,005	15,438	67,151人
利用者総数		47,840	8,005	17,528	73,373人

⑤野球場

区 分		総合運動公園	萱田近隣公園	合 計
件数		22	176	198件
利用者数		12,999	5,641	18,640人

⑥総合グラウンド

区 分		フィールド ・トラック	会議室	合 計
団体	件数	510	59	569件
	利用者数	53,553	1,185	54,738人
個人利用者数		5,480	—	5,480人
利用者総数		59,033	1,185	60,218人

⑦運動広場

区 分		睦スポーツ広場	上高野 多目的グラウンド	合 計
件数		351	257	608件
利用者数		11,502	9,719	21,221人

(3) 運動場・体育館・プール開放状況（令和元年度）

<運動場> 開放校20校

No.	学 校 名	団 体 数	利 用 種 目	会 員 数	週 利 用 日 数	利 用 回 数	利 用 者 数
1	大和田小学校	4	少年野球・グラウンドゴルフ	79	2	112	1,631
2	睦小学校	3	少年野球	58	2	85	1,393
3	村上小学校	2	少年サッカー	69	2	88	2,727
4	八千代台小学校	5	少年野球・少年サッカー・グラウンドゴルフ	96	2	120	1,927
5	八千代台西小学校	7	少年野球・少年サッカー・フットサル	335	2	166	2,451
6	勝田台小学校	4	少年サッカー・グラウンドゴルフ・ソフトボール	102	2	145	2,189
7	勝田台南小学校	6	少年野球・少年サッカー・グラウンドゴルフ	163	2	154	3,217
8	米本小学校	2	少年サッカー	22	2	77	1,011
9	米本南小学校	2	少年野球	38	2	83	1,589
10	西高津小学校	3	少年野球・グラウンドゴルフ	105	2	87	2,904
11	大和田南小学校	6	少年野球・少年サッカー・ソフトボール・グラウンドゴルフ	125	2	187	2,380
12	高津小学校	2	少年野球	70	2	78	2,609
13	南高津小学校	6	少年野球・ソフトボール・グラウンドゴルフ	135	2	177	3,459
14	村上東小学校	4	少年野球・少年サッカー・ソフトボール	104	2	57	1,190
15	村上北小学校	3	少年野球・少年サッカー	123	2	91	2,339
16	大和田西小学校	7	少年野球・少年サッカー・グラウンドゴルフ	187	2	248	5,273
17	新木戸小学校	5	少年野球・少年サッカー	231	2	203	4,477
18	萱田小学校	8	少年野球・少年サッカー・グラウンドゴルフ・ソフトボール	126	2	166	2,742
19	八千代台東小学校	6	少年野球・ソフトボール・少年サッカー・フットサル	131	2	214	3,624
20	(旧)八千代台東第二小学校	5	少年サッカー・ソフトボール	95	2	97	3,169
	計	90		2,394	40	2,635	52,301

※阿蘇小学校は利用の実績なし

<体育館> 開放校 32校

No.	学 校 名	団体数	利用種目	会員数	週利用 日数	利用回数	利用者数
1	大和田小学校	15	バレーボール・ミニバス・ソフトバレーボール・剣道・空手・合唱	347	7	451	8,034
2	睦小学校	10	バレーボール・バドミントン・ドッジボール・空手・ミニバス・居合道	144	7	311	4,301
3	阿蘇小学校	9	バレーボール・ミニバス・新体操・和太鼓	127	7	221	2,600
4	村上小学校	16	バレーボール・ミニバス・剣道・空手・体操	224	7	500	7,001
5	八千代台小学校	12	バレーボール・バドミントン・インテアカ・空手・居合道・ミニバス	211	7	426	5,497
6	八千代台西小学校	14	バレーボール・ミニバス・フットサル・剣道・新体操	266	7	503	8,725
7	勝田台小学校	17	バレーボール・ミニバス・ホクシク・卓球・居合道・薙刀・少林寺拳法・新体操	332	7	526	6,851
8	勝田台南小学校	11	バドミントン・ミニバス・フットサル・剣道・ヨガ	221	7	323	4,876
9	米本小学校	12	バレーボール・ミニバス・インテアカ・空手・和太鼓	230	7	375	4,371
10	米本南小学校	10	バレーボール・ミニバス・フットサル・剣道・空手	136	7	348	3,551
11	西高津小学校	14	バレーボール・ミニバス・サロサッカー・卓球・空手・太極拳・新体操・剣道・器械体操	218	7	444	4,978
12	大和田南小学校	12	バレーボール・ミニバス・ドッジボール・バウンドテニス・空手・剣道	179	7	424	5,276
13	高津小学校	16	バレーボール・バドミントン・ミニバス・空手・太極拳・3B体操・チアリーディング	281	7	606	9,449
14	南高津小学校	15	バレーボール・ミニバス・卓球・空手・バドミントン	230	7	482	6,124
15	村上東小学校	15	バレーボール・バドミントン・卓球・空手・太極拳・居合道・健康体操・ドッジボール	297	7	465	6,069
16	村上北小学校	13	バレーボール・バドミントン・ミニバス・フットサル	202	7	500	7,296
17	大和田西小学校	15	バレーボール・ミニバス・ドッジボール・よさこい・卓球・空手・新体操・体操・剣道・バドミントン	252	7	458	6,316
18	新木戸小学校	18	バレーボール・バドミントン・ミニバス・剣道・空手・新体操・器械体操・少林寺拳法	316	7	667	9,300
19	萱田小学校	16	バレーボール・ミニバス・フットサル・卓球・空手・エホッケー・ダンス	276	7	502	7,281
20	みどりが丘小学校	15	バレーボール・バドミントン・剣道・空手・卓球・ミニバス	271	7	443	8,473
21	八千代台東小学校	18	バレーボール・ミニバス・卓球・剣道・空手・新体操・社交ダンス・インテアカ・バドミントン・よさこい	293	7	587	6,795
	小学校合計	293		5,053	147	9,562	133,164
1	八千代中学校	9	バスケットボール・バレーボール・インテアカ	173	6	348	4,267
2	睦中学校	8	バスケットボール・バレーボール・空手	112	7	273	3,491
3	阿蘇中学校	7	バスケットボール・バレーボール	113	7	264	2,818
4	勝田台中学校	8	バスケットボール・バレーボール・バドミントン・剣道・和太鼓	169	7	265	3,556
5	大和田中学校	12	バスケットボール・バレーボール・インテアカ	174	7	491	5,464
6	高津中学校	12	バスケットボール・バレーボール・卓球	173	7	417	4,490
7	八千代台西中学校	8	バスケットボール・空手・体操	139	7	291	3,641
8	村上東中学校	10	バスケットボール・バレーボール	107	7	373	4,145
9	東高津中学校	11	バスケットボール・バレーボール・ソフトバレーボール	150	7	387	4,836
10	村上中学校	11	バスケットボール・バレーボール	168	7	411	4,628
11	萱田中学校 (柔・剣道場を含む)	16	バスケットボール・バレーボール・バドミントン・剣道・空手	286	7	541	7,740
	中学校合計	112		1,764	76	4,061	49,076
	総合計	405		6,817	233	13,623	182,240

<利用種目一覧表>

運 動 場	
種 目	小 学 校 団 体 数
少 年 野 球	35
少 年 サ ッ カ ー	28
フ ッ ト サ ル	2
ソ フ ト ボ ー ル	10
グ ラ ウ ン ド ゴ ル フ	15
合 計	90

体 育 館		
種 目	小 学 校 団 体 数	中 学 校 団 体 数
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル		57
ミ ニ バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	71	
バ レ ー ボ ー ル	72	35
バ ド ミ ン ト ン	19	3
フ ッ ト サ ル	9	
ド ッ ジ ボ ー ル	5	
卓 球	14	1
剣 道	17	4
空 手	37	7
体 操	18	1
ニ ュ ー ス ポ ー ツ	9	3
そ の 他	22	1
合 計	293	112

<プール> 開放校4校

学 校 名	会 員 数	開 放 日 数	延 人 数	開 放 実 施 期 間
大 和 田 小 学 校	66	5	151	7月22日～7月26日
八 千 代 台 小 学 校	116	6	504	7月23日～7月30日
高 津 小 学 校	137	10	1,124	7月29日～8月9日
勝 田 台 小 学 校	73	3	177	7月22日～7月24日
合 計	392	24	1,956	

(4) 市民スポーツ行事の開催（令和元年度）

スポーツ活動を通して、市民が気軽に多種多様なスポーツに参加できる機会を提供し、市民スポーツの普及・振興と併せて競技力の向上を図るため各種行事を開催しています。

① 市民体育大会

市のスポーツ振興と市民の体力向上・スポーツ技術の向上を図るため、競技・種目ごとに実施しています。

大会名称	開催種目	参加人数
市民体育大会 春季	20種目	8,619
市民体育大会 夏季	1種目	130
市民体育大会 秋季	21種目	9,294
市民体育大会 冬季	1種目	16

② レクリエーション大会

市の生涯スポーツ・生涯学習の振興と地域レクリエーションの活性化を図るため、各種ニュースポーツの体験及び競技大会を実施しています。

種目名	開催日時	参加者
グラウンドゴルフ	9月27日	160人
レクダンス	11月30日	77人
インディアカ	10月27日	182人
パークゴルフ	9月8日	40人

③ ニューリバーロードレースin八千代

市のスポーツ振興を図るため、広く市内・外から参加者を募り、ニューリバーロードレースin八千代実行委員会と共同主催として開催しています。令和元年度は12月8日に開催し、参加者は4,496人でした。

④ コミュニティワールドカップサッカーin八千代

青少年の国際交流を通じて、地域スポーツの技術の向上を目指し、海外及び国外からサッカーチームを招待し、中学生を対象とした大会をコミュニティワールドカップサッカーin八千代実行委員会を主催、八千代市等を共催として開催しています。令和元年度は12月24日～27日の4日間で開催し、参加者は16チーム・342人でした。

⑤ ニュースポーツ大会の実施

市民の体力向上とスポーツ振興を図るため、各種ニュースポーツ大会を実施しています。

行事名	開催日時	参加者
ソフトバレーボール大会	5月25日, 9月8日	179人
ユニバーサルホッケー大会	9月22日	200人
フォークダンス大会	10月6日	93人

8. 文化財

開発が多い本市にあつては、急激な生活環境の変化に伴い、くらしの中で残されてきた行事や社会のなかで大切に保存されてきた文化財が次第に忘失し、散逸し、破壊されつつあります。これを防止し、文化遺産を保護するために昭和46年4月に八千代市文化財保護条例を制定し、文化財の市指定をとおして保護、普及に努めてきました。

さらに、未指定の文化財についても保護活用すべく、その所在確認や調査研究などの文化財調査を実施しています。

また、市内で行われる開発事業等の土木工事に先行して、埋蔵文化財の所在の確認や、記録保存のための発掘調査を行っています。発掘調査の記録類は、整理して報告書にまとめ、遺跡と出土文化財の保存と活用に役立てています。これらの事業の成果は、埋蔵文化財通信の発行や各展示会の開催、各講座への講師派遣をとおして、積極的に普及に努めています。

文化財保護

- | | |
|------------------|---|
| ①市指定文化財への補助金の交付 | 21件(経常的保護・管理) |
| ②文化財審議会の開催 | 2回 |
| ③指定文化財説明板設置 | 2件(市指定文化財「石造二十三夜・日記念仏塔(層塔)」、「佐山の獅子舞」) |
| ④指定文化財の現状確認調査の実施 | 22件 |
| ⑤文化財調査 | 2件(東栄寺「(伝)薬師如来像、日光菩薩、月光菩薩、十二神将」、長妙寺「八百屋お七」) |

埋蔵文化財保護

- | | |
|-------------|--|
| ①問合せ件数 | 1,030件 |
| ②所在及び取扱い確認 | 163件受付 |
| ③試掘調査 | 17件(文化財保護普及事業) |
| ④確認調査 | 20件(市内遺跡発掘調査:17件、公共事業発掘調査:3件) |
| ⑤本調査 | 4件(民間開発等埋蔵文化財調査事業、不特定埋蔵文化財調査事業) |
| ⑥発掘調査報告書の刊行 | 4件
「市内遺跡発掘調査報告書 令和元年度」
「神明前遺跡 b 地点発掘調査報告書」
「白幡前遺跡 h 地点発掘調査報告書」
「不特定遺跡発掘調査報告書VI 東山久保遺跡 b 地点、小板橋遺跡 c 地点」 |
| ⑦民間調査組織への指導 | 1件(麦丸宮前上遺跡 f 地点、麦丸台第2塚群) |

啓発・普及

- | | |
|----------------|-----------------------------|
| ①埋蔵文化財通信「埋やちよ」 | 41・42号の発行 |
| ②出土文化財の展示 | 常設3ヶ所(教育委員会庁舎・少年自然の家・文化伝承館) |
| ③出土文化財展示会 | 1回(計2日間)開催 659名参加 |
| ④講師派遣等 | 5回 98名参加 |
| ⑤出土文化財の閲覧・貸出 | 貸出1件、閲覧2件 |

県・市指定文化財一覧

No.	種 類 (細 分)	名 称	所有者又は 伝 承 者	指定年月日	員数
県1	有形文化財 (彫 刻)	木 造 釈 迦 如 来 立 像 塔 附 ・ 木 造 舎 利	正 覚 院	昭和 35. 6. 3	1 軀 1 基
県2	民俗文化財 (無形民俗文化財)	下 総 三 山 の 七 年 祭 り	七年まつり 保 存 會	平成 16. 3. 30	1 件
市1	民俗文化財 (無形民俗文化財)	佐 山 の 獅 子 舞	佐山獅子舞 保 存 会	昭和 47. 2. 22	1 件
市2	民俗文化財 (無形民俗文化財)	村 上 の 神 楽	村上神楽 保 存 会	47. 2. 22	1 件
市3	民俗文化財 (無形民俗文化財)	勝 田 の 獅 子 舞	勝田大同団	51. 8. 13	1 件
市4	有形文化財 (建 造 物)	正 覚 院 釈 迦 堂 ・ 附 厨 子	正 覚 院	52. 12. 10	1 棟 1 基
市5	有形文化財 (建 造 物)	宝 篋 印 塔	正 覚 院	53. 11. 11	1 基
市6	有形文化財 (歴 史 資 料)	羯 鼓	村上神楽 保 存 会	53. 11. 11	1 口
市7	有形文化財 (歴 史 資 料)	下総国印旛沼御普請堀割絵図 附・安永9年文書・天明3年文書	個 人	53. 11. 11	1 葉 2 冊
市8	民俗文化財 (有形民俗文化財)	戒 壇 石 (銘 ・ 禁 芸 術 売 買 之 輩)	長 福 寺	53. 11. 11	1 基
市9	記 念 物 (史 跡)	七 百 餘 所 神 社 古 墳	七 百 餘 所 神 社	53. 11. 11	1 基
市10	記 念 物 (史 跡)	根 上 神 社 古 墳	根 上 神 社	53. 11. 11	1 基
市11	有形文化財 (彫 刻)	す わ り 地 蔵	米 本 区	53. 12. 13	1 軀
市12	民俗文化財 (有形民俗文化財)	下 総 式 板 碑	神 野 区	53. 12. 13	1 基
市13	民俗文化財 (有形民俗文化財)	雨 乞 い 祈 禱 の 絵 馬	飯 綱 神 社	56. 12. 21	1 面
市14	民俗文化財 (有形民俗文化財)	伝 ・ 村 上 綱 清 の 墓 石	長 福 寺	56. 12. 21	1 基
市15	民俗文化財 (有形民俗文化財)	長 福 寺 の 板 碑 一 括	長 福 寺	56. 12. 21	1 括
市16	民俗文化財 (有形民俗文化財)	神 馬 の 絵 馬	飯 綱 神 社	56. 12. 21	1 面
市17	民俗文化財 (有形民俗文化財)	飯 綱 神 社 の 玉 垣 彫 物	飯 綱 神 社	56. 12. 21	25 葉

No.	種 類 (細 分)	名 称	所有者又は 伝 承 者	指定年月日	員数
市18	有 形 文 化 財 (建 造 物)	飯網神社鐘楼・附再建棟札	飯 網 神 社	63.7.1	1棟 1枚
市19	有 形 文 化 財 (建 造 物)	飯網神社本殿、附・棟札1枚、拝殿1棟、玉垣1棟、参道石段58級、附・石坂供養塔1基、石階再建勸化帳1冊	飯 網 神 社	平成 4. 6.25	1棟 他
市20	記 念 物 (天然記念物)	イ ヌ ザ ク ラ	浅 間 神 社	6.12.26	1樹
市21	有 形 文 化 財 (建 造 物)	米本稻荷神社本殿、附・鳥居1基、手洗い鉢1基、再建寄付連名碑1基	稻 荷 神 社	8.4.1	1棟 他
市22	有 形 文 化 財 (歴史資料)	天保七年米本村絵図	八 千 代 市	12.12.22	1葉
市23	民 俗 文 化 財 (無形民俗文化財)	高 津 の ハ ツ カ ビ シ ャ	高津自治会 特別委員会	15.1.24	1件
市24	民 俗 文 化 財 (無形民俗文化財)	高 津 新 田 の カ ラ ス ビ シ ャ	高津新田のカラス ビシヤ保存会	15.1.24	1件
市25	有 形 文 化 財 (考古資料)	石 枕	八 千 代 市	20.1.18	1箇
市26	有 形 文 化 財 (考古資料)	上谷遺跡をはじめ新川流域出土の祭祀関連墨書土器群	八 千 代 市	26.7.23	12個体
市27	民 俗 文 化 財 (有形民俗文化財)	石造二十三夜・日記念仏塔 (層 塔)	八 千 代 市	30.9.6	1基

文化伝承館

文化財保護及び生涯学習の推進などの観点から伝統文化の振興を図るため、八千代市域に残る民俗文化と日本における伝統文化の保存・継承・育成そして振興と発展させることを目的とした施設です。

① 施設の概要

所在地	八千代市萱田460番地3
延べ面積	384 m ²
開館年月日	平成8年5月21日
施設構造	銅板葺 鉄骨平屋造
開館時間	午前9時～午後4時30分まで（教育委員会が特に必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。）
休館日	月曜日（国民の祝日・休日と重なった場合は翌日も休館） 国民の祝日・休日（祝日が日曜日と重なった場合は開館） 年末年始
使用料	無料
職員	7名（郷土博物館と兼務 常勤職員6名，非常勤職員1名）
施設内容	研修室（星名・65m ² ）、和室Ⅰ（村・15畳）舞台付・控室付、 和室Ⅱ（神・12畳）床の間・炉切、 茶室（草田・京間4畳半）水屋・控間付、庭園（露地風）

② 事業内容

- 普及啓発事業
伝統文化や伝承文化を普及啓発するために事業を行います。
 - ・主催講座 伝統文化に親しむ会、伝承文化に親しむ講座、伝統文化を学ぶ講座など16講座73回実施しました。
 - ・展示 ホールや研修室の一部を用いて季節ごとに関連した資料を展示しています。
 - ・体験学習 ホールや屋外倉庫に伝承遊びの道具を設置し、来館者が昔の遊びを気軽に体験できるようにしています。
 - ・利用案内 利用案内のしおりを作成し、主催・共催事業や展示などの年間スケジュールを始め、様々な情報をお知らせしています。

③ 利用状況

年度	主催事業	一般利用	その他	見学等	合計人数	開館日数
29	3,417人	5,275人	1,342人	7,922人	17,956人	291日
30	3,538人	4,891人	1,535人	6,970人	16,934人	291日
元	3,316人	4,616人	1,209人	5,422人	14,563人	261日

八千代市立郷土博物館

「新川流域の自然と人々とのかかわりの変遷」をメインテーマとし、考古・歴史・民俗・産業・自然などの展示を行う総合的な博物館です。企画展や各種主催講座の開催を通して、学校・市民の学習や地域振興の場としての役割を果たしています。

名 称	八千代市立郷土博物館
所 在 地	八千代市村上1 170番地2 (☎484-9011 FAX482-9041)
開設年月日	平成5年5月15日
敷地面積	4,992.400 m ²
建築面積	2,230.989 m ²
構 造	鉄筋コンクリート造平屋建 (一部2階建)
開館時間	午前9時00分～午後4時30分
休 館 日	月曜日 (国民の祝日・休日の場合は直近の翌平日) 年末年始 (12月26日から翌年の1月4日まで)
職 員	13名 (常勤職員6名、非常勤職員7名) 常勤職員と非常勤職員1名は、文化伝承館兼務
施設内容	展示部門 展示ホール・常設展示室・企画展示室・ラウンジ 学習部門 学習室・工作室 管理・研究・収蔵部門 事務室・学芸員室・研究室・図書資料室・収蔵室・荷解室
事業内容	常設展示 「新川流域の自然と人々とのかかわりの変遷」 企画展示 八千代の自然・歴史・文化及び市民のニーズに基づいたテーマで行います。 講演会 企画展に関連したテーマや、郷土の歴史・文化などに関して外部講師・館職員が講演します。 講座 子どもから大人まで幅広い世代を対象とした、自然や文化財などの観察会や体験講座などを行います。 学校対応 小・中・高等学校の要請を受け、出前講座や体験学習などを行います。また、大学の学芸員資格取得予定者の実習受入れや、大学の博物館学などの授業における施設見学も受け入れています。 高齢者対応 関係施設や団体等に対しては、お申し出により学芸職員の展示説明を行います。 ※バリアフリー・貸出用車椅子・車椅子用トイレ完備

平成31年度利用状況

利 用 者 数	21,599人
---------	---------